京都府

めまぐるしく環境が変化するいま
危機を乗り越え、事業拡大への
チャンスに変える極意とは..

㈱オーダースーツSADA(東京)
代表取締役社長　佐田 展隆 氏

＼残席のこりわずか／

会場定員30名
参加費無料

令和４年度 第１回新産業創出イノベーション交流会
～出会いが繋ぐ新たなビジネス～

第1部

迷ったら茨の道を行け
ORDER SUIT SADA
～企業再生の修羅場で学んだこと～

㈱オーダースーツSADA　代表取締役社長　**佐田 展隆 氏**

紳士服業界がしのぎを削る中、倒産寸前の企業を優良企業へ育てあげ、オーダースーツチェーン店舗数日本一にまで成長。ここに至るまでに幾度となく訪れた倒産の危機を踏ん張り耐え抜き会社を成長させてきた、まるでドラマのような道のりと成長の極意をお話しいただきます。

第2部

ピンチはチャンス、赤れんがパーク事業へチャレンジ
WOODY HOUSE

㈱ウッディーハウス　代表取締役社長　**志摩 幹一郎 氏**

競争の激しいアパレル業界に2年間にも及ぶコロナ危機が襲う中、どのようにピンチを乗り切って行ったのか。また、そのような中、官民連携の事業である赤れんがパークの事業をどのような考えでチャレンジしようと思ったのか、などを赤裸々にお話しいただきます。

第３部　**交流タイム**　2人のスピーカーも交え、自社PRや情報交換、人脈づくり、名刺交換等を行います。

日　時　**7月12日（火）14時～16時30分**

場　所　**あやべ・日東精工アリーナ** 1階　研修室

対象者　企業、研究機関、金融機関、経済団体　等

WEB会場あり!

▼詳細はこちら

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、内容を変更する場合があります。

京都府 イノベーション交流会　検索

登壇者の紹介

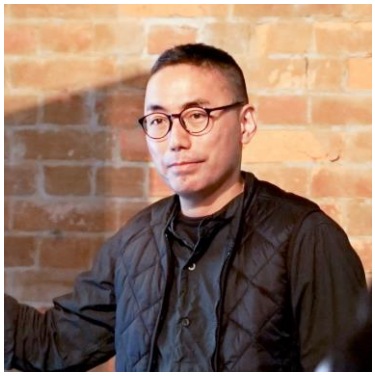
㈱オーダースーツSADA

代表取締役社長

佐田（さだ） 展隆（のぶたか） 氏

大学卒業後、東レ㈱を経て、2003年㈱佐田に入社。破綻寸前の会社を黒字化するも再生ファンドに譲渡し退社。その後のリーマンショックで会社の引き受け手が居なくなり、2011年会社の再々生のため㈱佐田に戻り、オーダースーツの工場直販事業強化を柱に企業改革を進め、3期連続増収増益を達成し会社業績を安定化。以後も売上の拡大を継続。現在では自社をオーダースーツチェーン店舗数日本一に成長させる。

自社オーダースーツPRの為、自社スーツを纏い、スキージャンプを飛ぶ、富士山頂から山スキーを滑る、東京マラソンを走る等のチャレンジを行い、動画をYouTubeにアップしている。



㈱ウッディーハウス

代表取締役社長

志摩（しま） 幹一郎（かんいちろう） 氏

ウッディーハウス 伊丹昆陽店

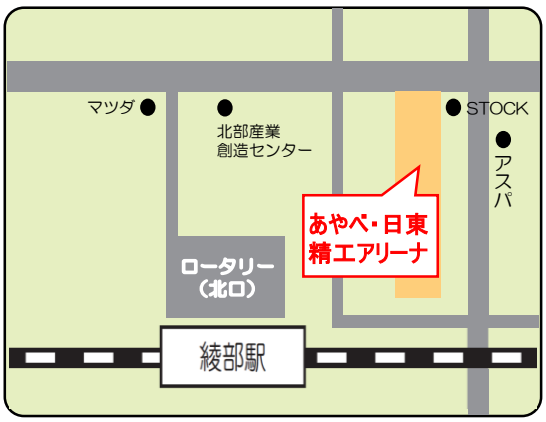
大学卒業後、㈱西武百貨店へ入社。7年間勤務し、1999年に舞鶴へ戻り独立する。「地方にも本物を」を合言葉にアウトドアファッションを中心にスタート。徐々に品揃えを増やしつつレディース/キッズとファミリーで楽しめる店舗へと進化する。ネット事業を2008年に立ち上げ、その後多店舗化にも着手し、ネットとリアル店舗の融合経営を推進する。現在店舗は京阪神地区を中心に11店舗。舞鶴という地方にありながら、海外への販売にも強みを持ち日本生産にこだわったオリジナルブランドも立ち上げ売上を伸ばす。

さらに新規事業部を2017年に立ち上げ、赤れんがパークでのイベント等で地域活性化への取組もスタートし、2022年同パークのP-PFI事業に選定される。

プログラム・会場アクセス

14:00	開　会
14:05	講演 **迷ったら茨の道を行け～企業再生の修羅場で学んだこと～** ㈱オーダースーツSADA　代表取締役社長　**佐田 展隆 氏**
15:10	講演 **ピンチはチャンス、赤れんがパーク事業へチャレンジ** ㈱ウッディーハウス　代表取締役社長　**志摩 幹一郎 氏**
15:50	**交流タイム**
16:30	閉　会

これまでの交流会の様子



あやべ・日東精工アリーナ

（京都府綾部市西町三丁目南大坪39-10）

申込方法・問い合わせ先

右下のQRコードにアクセスし必要事項を記入のうえお申込みください

京都府中丹広域振興局　農商工連携・推進課

電　話　0773-62-2506　　ＦＡＸ　0773-62-2859

メール　c-n-noushoko@pref.kyoto.lg.jp

※個人情報等は、本事業の運営にのみ利用いたします。

新産業創出イノベーション交流会は、企業、研究機関、金融機関、経済団体などの出会いの場です。

他の企業の経営者による事例発表のほか、自社PRや情報交換、人脈づくり、名刺交換等を通じて、自社の課題解決や新たなビジネスに繋げられるきっかけづくりとして交流を行います。

ぜひ、お気軽にご参加ください。